

音楽・ヴォーカル・ミュージシャン・コンサート・映像・作曲

OSM 大阪スクールオブミュージック専門学校

住所 〒550-0013 大阪市西区新町1-18-22
電話 ☎0120-121-806
FAX 06-6536-4600
Eメール osminfo@osm.ac.jp
ホームページ https://www.osm.ac.jp



ダンス・俳優・声優・エンターテインメント

DA 大阪ダンス・俳優&舞台芸術専門学校

住所 〒550-0013 大阪市西区新町1-18-10
電話 ☎0120-121-604
FAX 06-6536-4600
Eメール info@da-osaka.ac.jp
ホームページ https://www.da-osaka.ac.jp



製菓・製パン・調理・カフェ・農業

大阪農業園芸・食テクノロジー専門学校

(2023年4月 大阪キャリアナリー製菓調理専門学校より校名変更)

住所 〒550-0014 大阪市西区北堀江2-9-14
電話 ☎0120-947-511
FAX 06-6533-0140
Eメール info@culinary.ac.jp
ホームページ https://www.culinary.ac.jp



中学卒業から音楽・ダンス・e-sportsなどを学び大学入学資格を取得

OSM 大阪スクールオブミュージック 高等専修学校

住所 〒550-0013 大阪市西区新町1-18-11
電話 ☎0120-121-906
FAX 06-6536-4600
Eメール osminfo@osm.ac.jp
ホームページ https://www.osm.ed.jp



テレビ・映像・音楽・俳優・タレント

Broad 放送芸術学院専門学校

住所 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-5-9
電話 ☎0120-230-830
FAX 06-6242-5221
Eメール info@bac.ac.jp
ホームページ https://www.bac.ac.jp



音楽・ダンス・コンサート・俳優・声優・e-sports・海外留学

koyo 神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校

住所 〒650-0032 兵庫県神戸市中央区伊藤町107-1
電話 ☎0120-117-540
FAX 078-334-5416
Eメール info@music.ac.jp
ホームページ https://www.music.ac.jp



IT・ゲーム・e-sports・アニメ・デザイン・イラスト・マンガ

TECH.C. OCA 大阪デザイン&テクノロジー専門学校

(2023年4月 OCA大阪デザイン&ITテクノロジー専門学校より校名変更)

住所 〒550-0014 大阪市西区北堀江2-4-6
電話 ☎0120-121-807
FAX 06-6535-1601
Eメール ocainfo@oca.ac.jp
ホームページ https://www.oca.ac.jp



ペット・動物・海洋・自然

OSAKA ECO 大阪ECO動物海洋専門学校

住所 〒550-0013 大阪市西区新町1-32-1
電話 ☎0120-141-807
FAX 06-6536-4610
Eメール info@osaka-eco.ac.jp
ホームページ https://www.osaka-eco.ac.jp



ブライダル・ホテル・エアライン・観光

大阪ホテル・観光&ウェディング専門学校

(2023年4月 大阪ウェディング&ホテルIR専門学校より校名変更)

住所 〒550-0014 大阪市西区北堀江2-4-6
電話 ☎0120-947-718
FAX 06-6536-5122
Eメール info@jikei-hospitality.ac.jp
ホームページ https://www.jikei-hospitality.ac.jp



詳しくは事務局会計課までお問い合わせください。

お問い合わせ先(事務局会計課)

06-6536-5161

- ・放送芸術学院専門学校
- ・大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校
- ・神戸・甲陽音楽&ダンス専門学校
- ・神戸・甲陽音楽ダンス&アート高等専修学校

◀左記の4校は
各学校に直接
お問い合わせください。

アニメ・声優・e-sports・ゲーム・イラスト

Anime 大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校

住所 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-5-9
電話 ☎0120-230-840
FAX 06-6242-5221
Eメール info@oas.ac.jp
ホームページ https://www.oas.ac.jp



中学卒業から音楽・ダンスを学び大学入学資格を取得

koyo 神戸・甲陽音楽ダンス&アート高等専修学校

住所 〒650-0032 兵庫県神戸市中央区伊藤町107-1
電話 ☎0120-117-540
FAX 078-334-5416
Eメール info@music.ac.jp
ホームページ https://www.music.ac.jp/highschool/



SUPPORT PLAN

学費

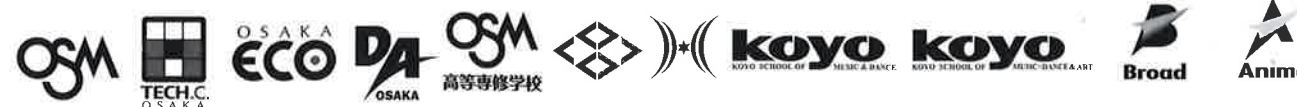
サポートのご案内

あなたの「大好き」を活かし
就職やデビューを実現するための
様々な学費サポートプランを
ご案内いたします。

保護者の方も
一緒に
ご覧ください。

「この学校に入学したい!でも学費や生活費はどうしよう?」
そんなあなたのために「学費サポートプラン」をご案内します。
本校のファイナンシャルアドバイザーが多種多様なプランから
あなたに最適なものをご提案しますので、ぜひご相談ください。

滋慶学園COMグループ
学校法人コミュニケーションアート



まず、あなたの希望に合わせた学費サポートプランを選ぼう!

「入学して夢を叶えたい! でも学費や生活費が心配…」

「家族に負担をかけたくない!」

そんなあなたのために「学費サポートプラン」をご案内します。

奨学金の他に様々な教育ローンもあり、

学費や生活費を自分の力で負担することもできます。

借りる範囲や返済方法は、あなたの希望や状況に合わせて選べます。

あなたの状況に合わせて借りることができます

☐ 一部援助を希望する **A B C D F**

☐ 一括全額援助を希望する **A B C**

☐ 卒業してから返済する **A B C D F**

☐ 返済義務のない奨学金 **E**

☐ 市町村の奨学金、その他の奨学金 **D**

☐ 入学前に奨学金を予約する(予約採用) **E F**
入学してから申込みをする(在学採用)

教育ローン			奨学金		
P3へ>>>	P4へ>>>	P5へ>>>	P5へ>>>	P6へ>>>	P7へ>>>
A	B	C	D	E	F
日本政策金融公庫教育ローン	信販系教育ローン クレジットカード	銀行系教育ローン	市町村・その他奨学金	日本学生支援機構 給付型 奨学金制度	日本学生支援機構 貸与型 奨学金制度

◇ 教育ローン・奨学金に関する基礎知識 ◇

教育ローンと奨学金の違いは…?

教育ローンとは…	奨学金とは…
お金を受け取るのは → 保護者の方	お金を受け取るのは → 学生本人
借りたお金を返すのは → 保護者の方	借りたお金を返すのは → 学生本人
お金を受け取る方法は → 入学前一括振込	お金を受け取る方法は → 入学後毎月振込 (日本学生支援機構の場合)

奨学金には、大きく分けると3種類あります

- ① 独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO) P6へ>>> P7へ>>>
E F
日本学生支援機構(旧 日本育英会)は、独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、国の育英奨学事業を行う機構です。給付型と貸与型があります。
- ② 地方公共団体(都道府県・市町村) P5へ>>>
D
奨学金には、各都道府県や市町村の地方公共団体(自治体)の奨学金もあります。希望される場合はあなたが居住する都道府県や市町村に奨学金制度があるかどうか、採用人数や金額はどの程度なのか、などを直接お問い合わせください。
- ③ 民間(企業・交通遺児・新聞) P5へ>>>
D
民間の奨学金は、企業や個人が創設して給付や貸与を行うものです。この奨学金の特徴は、給付や貸与の際に学業成績の基準がかなり厳しいこと、経済状況などにさまざまな条件があることです。

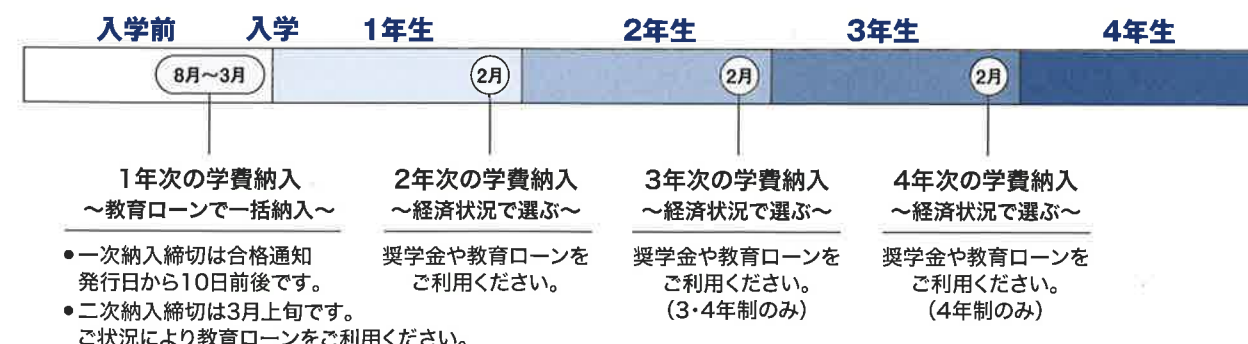
日本学生支援機構の奨学金を受けるには、3つの方法があります

- ① 予約採用
(高校3年生の4月～6月下旬に申込み)
★入学前・在学中のいずれかから申込み可能
- ② 在学採用
(本校入学後の春に申込み)
- ③ 緊急採用
(家計急変時に申込み)

★予約採用であっても、給付型・貸与型 奨学金の第1回目の振込は、入学後(5～6月頃)になります。

◇教育ローンと奨学金の両方を利用される場合

奨学金は、入学後にしか振込まれませんので入学前の費用については教育ローンをご利用ください。
学費・諸費用・納入スケジュールに関する詳細は「学生募集要項」をご覧ください。



A 日本政策金融公庫・教育ローン

※融資金額や内容は各ご家庭の状況で異なります。詳細は直接各金融機関にお問い合わせください。

◇教育ローンの詳細

取扱機関 問合せ先	日本政策金融公庫 教育ローン	教育ローンコールセンター TEL.0570-008656 TEL.03-5321-8656
融資対象	本校に入学・在学される方の保護者	
融資金額	学生1名につき350万円以内 ※一定の要件に該当する場合、450万円まで可能	
融資利率	年1.95% (固定金利・保証料別) ※母子家庭、父子家庭の方、もしくは扶養する子供3人以上で年収500万円 (所得356万円) 以内の方 世帯年収200万円 (所得132万円) 以内の方は▲0.4% (固定金利・保証料別)	
返済期間	18年以内 (在学中元金据置可)	
備考	利率は固定金利ですが、金融情勢により変更する場合があります。	

※「元金据置」=在学中、元金は返済せず利子だけを返済すること。

2022年 (令和4年) 11月1日現在

◇返済例：融資金額 100万円 利率1.95%の場合
(例)在学中 2年間据置 (利息のみお支払)、卒業後96回 (8年間) 払いの場合

返済期間と返済額	在学中 据置期間 1,700円	卒業後 96回払い 11,300円
----------	-----------------	-------------------

◇返済例：融資金額 100万円

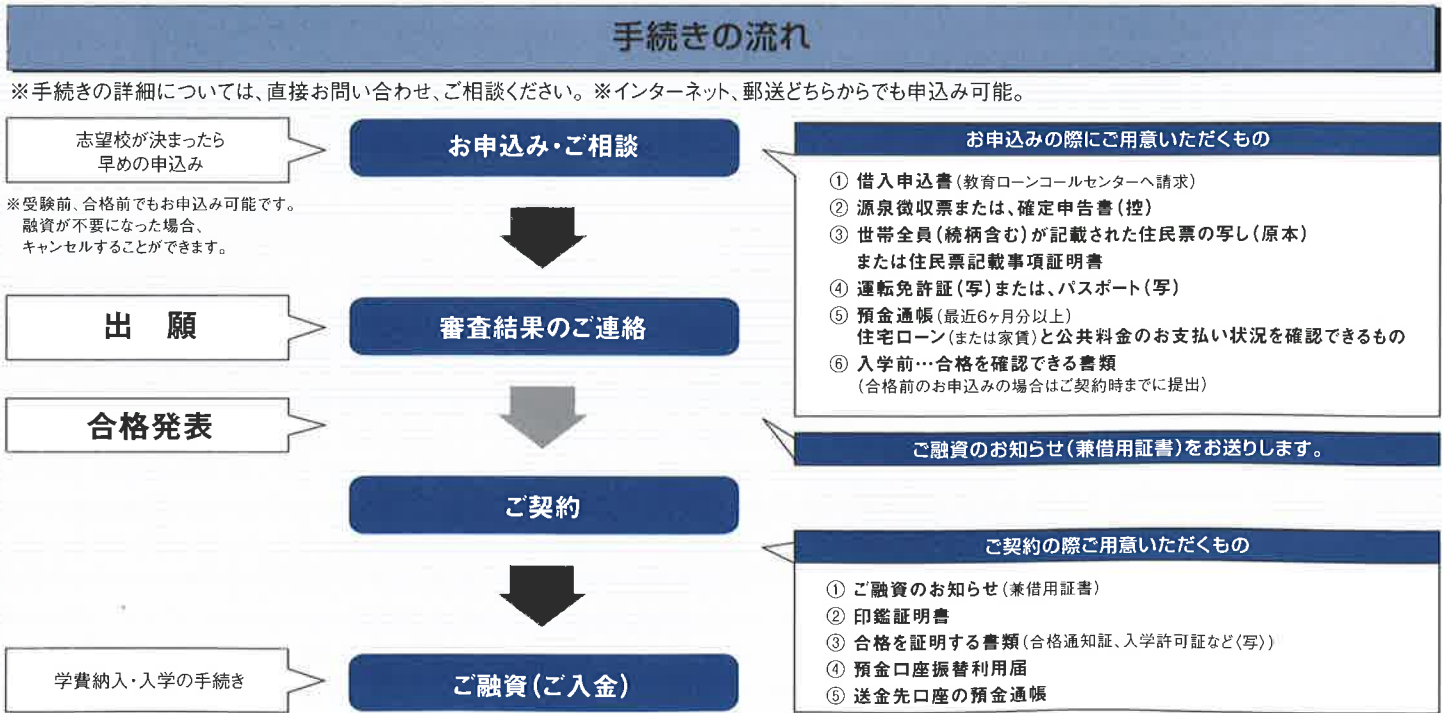
返済期間と返済額	5年 (59回払い) の場合 17,800円	10年 (119回払い) の場合 9,300円	15年 (179回払い) の場合 6,500円
----------	---------------------------	----------------------------	----------------------------

お申込み方法

直接窓口にお電話かインターネット (https://www.jfc.go.jp) でお申込みください。

※事前審査が可能です。

※毎月の返済額は目安であり、融資利率により変わります。



B 信販系教育ローン/クレジットカード支払い

※融資金額や内容は各ご家庭の状況で異なります。詳細は直接各金融機関にお問い合わせください。

◇教育ローンの詳細

取扱機関 問合せ先	(株)オリент コーポレーション	(株)ジャックス	SMBC (セディナ学費ローン) ファイナンスサービス (株)
融資対象	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者
融資金額	10万円以上500万円以内	3万円以上500万円以内	4万円以上500万円以内
融資利率	(固定) 3.00% ※提携ローン	(固定) 3.00% ※提携ローン	(固定) 3.00% ※提携ローン
返済期間	最長約10年 (据置期間含まず)	最長15年 (据置期間含む)	最長10年 (据置期間含む)
備考	申込日の翌日から卒業後1年間まで 元金据置可	申込日の翌日から卒業後6ヶ月まで 元金据置可	申込日の翌日から卒業予定日まで 元金据置可
返済例	例) 100万円借入の場合 (94回) 毎月 12,000円 最終回 6,705円	例) 100万円借入の場合 (120回) 毎月 9,656円 最終回 9,591円	例) 100万円借入の場合 (120回) 毎月 9,656円 最終回 9,591円

※「元金据置」=在学中、元金は返済せず分割払手数料だけを返済すること。

2022年 (令和4年) 11月現在

滋慶学園グループだけの特別優遇金利です

※本校は滋慶学園グループ校です。※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※様々なプランから融資金額、返済期間が選べます。

融資金額により異なりますので詳細は下記にお問い合わせください。

お問合せ先	(株)オリентコーポレーション ☎0120-517-325	(株)ジャックス ☎0120-338-817	SMBCファイナンスサービス (株) ☎0120-448-909
-------	-----------------------------------	---------------------------	-------------------------------------

※各社に直接お問い合わせください。※申込み時に合格通知と学費納入の案内 (振込用紙) が必要です。※Webからの申込みもできます。

◇入学金・授業料をクレジットカードで支払えます

特徴

① 学校の入学金・授業料をクレジットカードを使って納付 (銀行振込) できるサービスです。
② 対応カードは、国内発行の「VISAカード」「マスターカード」のみ対応可能です。
③ ショッピング枠でのご利用となり、ポイント対象となります。
④ 保護者様名義のクレジットカードで、お子様の学費を納付出来ます。
※3Dセキュア (本人認証サービス) 採用

送金手数料

支払い金額の2.9%がかかります。

手数料・利用制限

利用制限

●1回の上限額: 100万円
●1日の上限額: 300万円
●1ヶ月の上限額: 300万円
※ご利用の際は、事前にカード利用限度額をお確かめください。限度額を超えてのご利用は出来ません。
※詳細は、NTTスマートトレード株式会社の「学費公共スマート払い」をご確認ください。

C 銀行系教育ローン

※融資金額や内容は各ご家庭の状況で異なります。詳細は直接各金融機関にお問い合わせください。

◇教育ローン例

取扱機関	三井住友銀行	みずほ銀行
融資対象	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者
融資金額	10万円以上300万円以内	10万円以上300万円以内
融資利率	(変動)3.975%	(変動)3.375%※提携ローンの場合
融資期間	6ヶ月以上9年以内(据置期間含む)	6ヶ月以上10年以内(据置期間含む)

※「元金据置」=在学中、元金は返済せず利子だけを返済すること。
※提携ローンで申込みの場合、別途必要書類がございますので、事務局会計課にお問い合わせください。
※各ローンのお問い合わせ先は、P9、P10をご確認ください。

2022年(令和4年)11月現在

奨学金制度

D 地方公共団体奨学金制度

※融資金額や内容は各団体、市町村によって異なります。詳細は直接各団体、市町村等にお問い合わせください。

◇公共の貸付制度・奨学金の一例

制度・機関名	対象	融資金額	金利	取扱窓口	お問合せ
あしなが育英会	本校に入学・在学される方の保護者	・高等課程…月30,000円(給付) ・専門学校…月40,000円(貸与)	無利子	一般財団法人 あしなが育英会奨学課	0120-77-8565
生活福祉 資金貸付金 (大阪府の場合)		・高等課程…月35,000円以内 ・専門課程…月60,000円以内	無利子	各市区町村の 社会福祉協議会	06-6762-9474 (大阪府の場合)
母子・父子寡婦福祉 資金貸付金 (奨学金併用不可) (大阪府の場合)		・高等課程(自宅)………45,000円以内 ・専門課程(自宅)………89,000円以内 ・専門課程(自宅外) ……126,500円	無利子	各居住地の 市・町の福祉事務所	06-6944-7539 (大阪府の場合)

※家庭の事情により異なりますので、詳しくは担当機関まで直接お問い合わせください。

◇高等専修学校(専修学校 高等課程)の例

事業内容	学校教育法に規定する高等学校に進学を希望する者、又は在学する者で、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な生徒に対して、奨学金の貸付を行います。 (貸付内容)・入学時増額奨学資金:高校等への入学に必要な費用の貸付(貸付時期:高校等入学前) ・奨学資金:高校等在学中の授業料及びその他修学に必要な費用の貸付(貸付時期:高校等在学中)
条件	○保護者が大阪府内に住所を有すること ○学校教育法による高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む)、 高等専門学校又は専修学校高等課程修業年限1年以上に進学を希望する者又は在学する者 ※保護者(父母等合算)の所得に制限があります。
手続き	中学3年生時に、学校が定める期間内に、必要書類を添えて、在学中学校等を通して大阪府育英会に申込んでください。 ※奨学資金は、高校等進学後に申込むことができます。
貸付金額	「授業料実質負担額※+その他教育費10万円」の範囲内で希望する額 ※各校の授業料年額から、国の就学支援金や、学校独自の減免等を差し引いた実質的な授業料負担額をいいます。
窓口	(公財)大阪府育英会 採用貸付課 電話番号:06-6357-6272 / FAX番号:06-6358-3053 / ホームページ:https://www.fu-ikuei.or.jp/

※その他奨学金についてはお住まいの都道府県へ直接お問い合わせください。 ※予約申込は、中学校にて受付となります。詳細は、中学校の奨学金窓口にお問い合わせください。

奨学金制度

E 給付型 日本学生支援機構

※入学前に入金はありません。※詳細は直接日本学生支援機構にお問い合わせください。

貸与型の奨学金制度もございます。
7・8ページ(次のページ)をご覧ください▶

予約採用申込みは
高等学校3年生の 4月~6月下旬

※10月上旬も申込み可能な場合も有。
※高等学校によって若干異なりますので、高等学校の先生にご相談ください。

日本学生支援機構奨学金では、
高等学校で予約採用申込みができます。
予約採用申込みはこの時期のみの募集となります。
詳細は高等学校の奨学金窓口
お問い合わせください。

給付型奨学金 ※世帯収入に応じた3段階の基準で支援額が決まります。
※入学後に申し込むことも可能です。

○日本学生支援機構が各学生に支給 ◇ 給付型奨学金の給付額 (住民税非課税世帯及び
それに準ずる世帯の区分による)

- 学生が学業に専念するため、
学生生活を送るのに必要な
学生生活費を賄えるよう措置
- 原則返済は不要です

区 分		自宅通学	自宅外通学
第I区分 標準額	月 額	38,300円(※42,500円)	75,800円
	年 計	459,600円(※510,000円)	909,600円
第II区分 標準額の 2/3	月 額	25,600円(※28,400円)	50,600円
	年 計	307,200円(※340,800円)	607,200円
第III区分 標準額の 1/3	月 額	12,800円(※14,200円)	25,300円
	年 計	153,600円(※170,400円)	303,600円

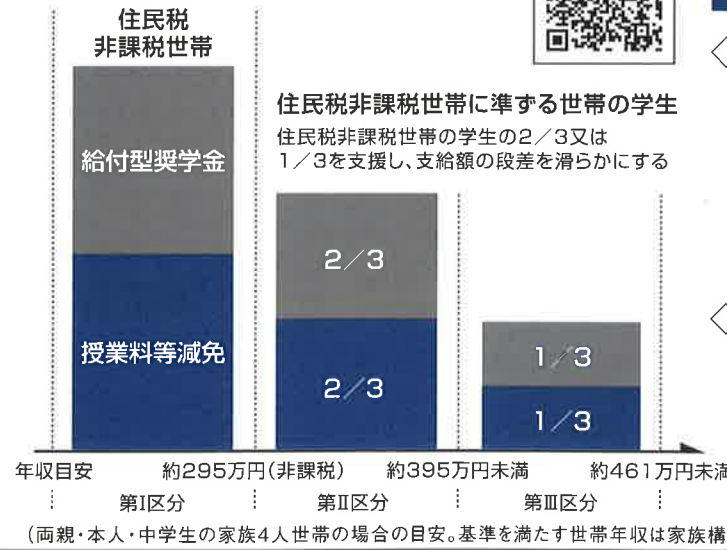
※生活保護世帯の人及び進学後も
児童養護施設などから通学する人は、
右表のカッコ内の金額となる場合があります。

募集に関して支援措置の対象となる学生等の 認定要件について

◇ 家計の経済状況に関する要件



支給額を試算できる
シミュレーションのページはこちら



◇ 支援対象者の要件

- 進学前は成績だけで否定的な判断をせず、
レポート等で本人の学習意欲を確認
- 専門学校等への進学後の
学習・収入状況等も継続時に確認
※学業成績や家計基準の変更により支給額の見直しや
支給が止まる場合があります。

◇ 専門学校等の要件

- (本校は対象校として認定されております。)
- 学問追求と実践的教育の
バランスが取れた専門学校等
- 経営に課題のある法人の設置する
専門学校等は対象外

授業料等減免制度 ※減免額は各校により異なります。詳しくは各校にお問い合わせください。

給付型奨学金の認定要件を満たす方は「授業料等減免制度」の対象になります。

- 学生※に対して、専門学校等は、授業料及び入学金を減免。【第6,8条】
※特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難があるもの(省令で規定)
- 減免費用は、国又は地方公共団体が負担(授業料等減免交付金)。【第10,11条】
- 支援の対象となる専門学校等は、社会で自立・活躍する人材育成のための教育を
継続的・安定的に実施できる専門学校等として確認を受けることが必要。【第7条】



貸与型

日本学生支援機構

※入学前に入金はありません。
※受給ではなく、貸与になります。
※詳細は直接日本学生支援機構に
お問い合わせください。

予約採用申込みは
高等学校3年生の
4月～6月下旬

※高等学校によって若干異なりますので、
高等学校の先生にご相談ください。

日本学生支援機構奨学金では、高等学校で予約採用申込みができます。
予約採用申込みはこの時期のみの募集となります。
詳細は高等学校の奨学金窓口にお問い合わせください。
高等学校での予約申込みの方が
採用される確率も高く有利です。

- 進学後の申込みでは夏からの貸与になりますが、予約採用の奨学金は春からの貸与になります。
- 進学先が確定していなくても申込みでき、採用決定後の取り消しも可能です。

高等学校を卒業後、2年以内かつ進学していない方は、
卒業高等学校より予約採用の申込みができます。

※出身高等学校が受付窓口となります。

★10月上旬も申込み可能な場合も有。

第一種奨学金(無利息)

募集に関して

募集時期	毎年 春	
貸与月額 (私立専門学校)	自宅通学:53,000円、40,000円、30,000円、20,000円／自宅外通学:60,000円～20,000円(10,000円毎)	
貸与始期	採用決定時期は7月頃(予約採用は5月頃)ですが、4月・5月・6月分の貸与を受けることも可能です。	
応募基準	人 物	特に優れた学生等であって、経済的理由により著しく就学に困難がある方。(併用貸与も同じです。)
	所 得	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。(基準額、算出方法は家族の数や構成によっても異なります。)
	学 力	〈予約採用〉評定平均値3.5以上など。(在学採用) 高等学校最終2ヵ年の成績が3.2以上など。 ※家計支持者が住民税非課税である場合を除く
推薦方法	本校から応募基準内の出願者全員を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

第一種奨学金・返還例 2年制専攻(専門課程24ヵ月の場合)

返還例		貸与月額	借入金額	返還回数	返還月額
	自宅通学	53,000円	1,272,000円	144回(12年)	8,833円
	自宅外通学	60,000円	1,440,000円	156回(13年)	9,230円

第一種奨学金・返還例 3年制専攻(専門課程36ヵ月の場合)

返還例		貸与月額	借入金額	返還回数	返還月額
	自宅通学	53,000円	1,908,000円	156回(13年)	12,230円
	自宅外通学	60,000円	2,160,000円	168回(14年)	12,857円

第一種奨学金・返還例 4年制専攻(専門課程48ヵ月の場合)

返還例		貸与月額	借入金額	返還回数	返還月額
	自宅通学	53,000円	2,544,000円	168回(14年)	15,142円
	自宅外通学	60,000円	2,880,000円	192回(16年)	15,000円

おおよその収入・所得限度額表(4人世帯の場合) ※世帯収入

	第一種奨学金		第二種奨学金との併用貸与	
	給与所得	給与所得以外の世帯	給与所得	給与所得以外の世帯
自宅4人世帯	781万円	373万円	720万円	330万円
自宅外4人世帯	826万円	418万円	783万円	375万円

2022年(令和4年) 4月現在

給付型の奨学金制度もございます。
◀6ページ(前のページ)をご覧ください

日本学生支援機構の手続きの流れ

〈予約採用の方〉

2023年 4月上旬	新入生ガイダンス時に採用決定通知などの書類を各入学校に提出。
4月 上旬～下旬	日本学生支援機構スカラネットにて「進学届」提出。 各入学校で担当者の指導の下、行います。
5～6月	奨学金支給開始

※在籍されている高等学校を通じて予約採用の申込み手続きをして
審査の通った方が対象となります。

〈入学後に申し込む場合〉

2023年 4月上旬	新規採用ガイダンス
	必要書類を準備
5月上旬	日本学生支援機構スカラネットにて申込み。 各入学校で担当者の指導の下、行います。
	審査
7月上旬	奨学金支給開始

※大卒・社会人の方も利用できます。

第二種奨学金(利息付)

※入学後金額変更可能

募集に関して

募集時期		毎年 春
貸与月額 (私立専門学校)		次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。月額20,000円～120,000円(10,000円刻み)
貸与始期		採用決定時期は7月頃(予約採用は5月頃)ですが、4月・5月・6月分の貸与を受けることも可能です。
応募基準	人 物	特に優れた学生等であって、経済的理由により著しく就学に困難がある方。(併用貸与も同じです。)
	所 得	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。(基準額、算出方法は家族の数や構成によっても異なります。)
	学 力	学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると学校長が認めた方。学年平均水準以上。
推薦方法		本校から応募基準内の出願者全員を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。

併せて、「入学時特別増額貸与奨学金」制度(日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けられなかった世帯の方が対象)もございます。
※特別増額貸与金額:100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円から選択可能

第二種奨学金・返済例(専門課程24ヵ月/36ヵ月、年利3%の場合) 金利:上限3%

貸与希望金額	30,000円／50,000円／80,000円／100,000円／120,000円(月額)				
返済例	貸与月額	貸与総額	返済回数	返済月額	返済年数
2年間 (24ヵ月) 貸与の場合	30,000円	720,000円	108回	7,713円	9年
	50,000円	1,200,000円	144回	10,055円	12年
	80,000円	1,920,000円	156回	15,059円	13年
	100,000円	2,400,000円	180回	16,769円	15年
	120,000円	2,880,000円	192回	19,125円	16年
3年間 (36ヵ月) 貸与の場合	30,000円	1,080,000円	144回	9,050円	12年
	50,000円	1,800,000円	156回	14,117円	13年
	80,000円	2,880,000円	192回	19,125円	16年
	100,000円	3,600,000円	240回	20,185円	20年
	120,000円	4,320,000円	240回	24,222円	20年
4年間 (48ヵ月) 貸与の場合	30,000円	1,440,000円	156回	11,293円	13年
	50,000円	2,400,000円	180回	16,769円	15年
	80,000円	3,840,000円	240回	21,531円	20年
	100,000円	4,800,000円	240回	26,914円	20年
	120,000円	5,760,000円	240回	32,297円	20年

おおよその収入・所得限度額表(4人世帯の場合) ※世帯収入

	第二種奨学金		第一種奨学金との併用貸与	
	給与所得	給与所得以外の世帯	給与所得	給与所得以外の世帯
自宅4人世帯	1,124万円	716万円	720万円	330万円
自宅外4人世帯	1,169万円	761万円	783万円	375万円

2022年(令和4年) 4月現在

教育ローンの比較一覧表

※都度変更になる場合がございますので、詳細は直接金融機関にお問い合わせください。

金融機関名	日本政策金融公庫 (〇沖縄振興開発金融公庫)	(株)オリエントコーポレーション
合格通知前の審査	〇(ネット申込可)	〇(ネット申込可)
対 象		
前年度年収	子供の人数に応じて()内は事業所得者 1人 790万円(600万円) 2人 890万円(690万円) 3人 990万円(790万円) 4人1,090万円(890万円) 5人目以降はコールセンターへご確認ください	安定した収入のある方
年収に対する借入金の比較		
勤続・年収		
保証	(財)教育資金融資保証基金 または連帯保証人(1名以上)	
資金用途	学校納付金・受験費用 ・教科書代等諸費用 ・住居費用(敷金・家賃等)	入学金・授業料・施設設備費 ・教材費・海外研修費・受講料 ・寮費(学校提携の寮)
融資金額	学生・生徒1名につき 350万円以内	10万円以上500万円以内
金 利		
	固定(一般)1.95% 保証料別途※ ※連帯保証人を設定する場合不要。 詳細は日本政策金融公庫へ	固定(提携ローン)3.00%
融資期間	18年以内(据置期間含む)	最長約10年(据置期間含まず)
返済据置期間(利息のみの返済)	在学期間以内	申込日の翌月から卒業後1年間まで
ご返済方法	元利均等返済 (ボーナス返済併用可) 元金据置・	ステップアップ返済※ 通常分割 リレー返済※ ボーナス併用払
審査	上記以外にも金融機関ごとに規定の審査基準があり、	
取扱店	日本政策金融公庫の各支店	(株)オリエントコーポレーション 大阪支店
お問合せ	教育ローンコールセンター ナビダイヤル 0570-008656	フリーダイヤル 0120-517-325

＜ご注意＞1. ローン申込用紙等の必要書類は学校にはございませんので、各金融機関へ直接お申し出ください。
2. 沖縄のみ、日本政策金融公庫に代わるものとして、沖縄振興開発金融公庫になります。
3. 提携ローン(信販系除く)で申込みの場合、別途必要書類がございますので、事務局会計課にお問い合わせください。

2022年(令和4年) 11月現在

(株)ジャックス	SMBC ファイナンスサービス(株) (セディナ学費ローン)	三井住友銀行	みずほ銀行
〇	×	×	×
本校に入学・在学される方の保護者			
安定した収入のある方	安定した収入のある方	200万円以上	200万円以上
		無担保借入金が 前年度年収の50%以内	無担保借入合計額が 1,000万円以下かつ年収の1/2以下
		5年以上	2年以上
		銀行指定の保証会社の保証	銀行指定の保証会社の保証
入学金・授業料・施設設備費 ・教材費・海外研修費・受講料 ・寮費(学校提携の寮)	入学金・授業料・施設設備費 ・教材費・海外研修費・受講料	入学金・授業料・諸費用等 納付済み資金も対象 (ただし納付日より2ヶ月以内)	入学金・授業料・諸費用等
3万円以上500万円以内	4万円以上500万円以内	10万円以上300万円以内	10万円以上300万円以内
		変動(提携ローン)3.975%	変動(提携ローン)3.375%
固定(提携ローン)3.00%	固定(提携ローン)3.00%		固定(提携ローン)4.350%
最長15年(据置期間含む)	最長10年(据置期間含む)	1年以上9年以内 (据置期間含む) 在学期間以内で 6ヶ月以上48ヶ月以内	6ヶ月以上10年以内 (1ヶ月刻み・据置期間含む)
申込日の翌月から 卒業後6ヶ月まで	申込日の翌月から 卒業予定月まで	据置期間なし	据置最長5年 (在学期間+1年間)
毎月均等払・ボーナス併用払 元金据置型残債方式 (元利均等返済方式)	均等分割払(ボーナス併用可) ステップアップ払(元金据置)	元利均等返済 (ボーナス返済併用可)	元利均等返済 (ボーナス返済併用可) 親子リレー
お借入出来ない場合がございます。詳しくは各金融機関にご相談ください。			
(株)ジャックス	SMBCファイナンスサービス(株)	三井住友銀行 梅田支店	みずほ銀行 堂島支店
コンシューマデスク フリーダイヤル 0120-338-817	0120-448-909	06-6315-1122	06-6341-0371

※「ステップアップ返済」＝一定期間(例、在学中)の返済額を少なくし、後に段階的に額を増やして返済していく方法。
※「リレー返済」＝保護者が借りたものを、後に子供が引き継いで返済する方法。(例、卒業後に本人が返済)
※入学金・授業料のクレジットカードお支払いについてはP.4をご確認ください。